

## エディション・ワークス PICTURESQUE

会期：2016年5月27日[金] - 6月8日[水]

このたび、GALLERY SPEAK FORにおきまして、版画工房「エディション・ワークス」による展覧会「PICTURESQUE」(ピクチャレスク)を開催いたします。

エディション・ワークスとは、エッチング(銅版画)、リトグラフ、木版画、シルクスクリーン、デジタルプリントの制作を手がける版画工房です。リトグラフからじょじょに版種を広げ、今や制作可能な技法とサイズにおいては日本で最大級の工房へと成長。これまでに若林奮(彫刻家)、船越桂(彫刻家)、辰野登恵子(画家)、村上隆(アーティスト)、ドナルド・バチュラー(画家・彫刻家)など、優れたアーティストたちに技術を提供してその活動を支え、版画表現の可能性を高め続けています。

全ての版種で伝統的な手法に熟練しているだけでなく、デジタルデータを用いたリトグラフやシルクスクリーンなどデジタル技術にも対応し、様々なジャンルのアーティストの制作意図を細かく引き出す姿勢が国内外で高い評価を受けてきました。GALLERY SPEAK FORでの過去2回の展示(2012年「版画工房からの視点」、2015年「Prints & Originals」)が話題となるなど、積極的な企画力と発信力も注目を集めています。

本展は、彼らにとって3度めとなる展示企画です。過去の展示では特に版画表現の多様性を紹介してきましたが、今回はその「絵画性」にフォーカス。単に複製プリントを製造するのではなく、描画剤や腐食液を用い作家自身が版の上に直接絵を描くことで版を作ったり、紙に直接描いたように見える風合いでインクや絵の具が乗っていたりするものなど、作家と工房が互いに伴走しながら、タブロー感覚の強い独特な作品が生まれています。これらの成果を一堂に披露し、エディション・ワークスの個性的な魅力を提示する内容になります。また、彼らと創作を共にしている作家たちのオリジナル商品も紹介・販売いたします。

本展につきまして、貴媒体にて広くご紹介いただければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。

GALLERY

SPEAK FOR

## 【開催概要】

タイトル：エディション・ワークス PICTURESQUE

会期：2016年5月27日（金）～6月8日（水）

開館時間：11:00～19:00 最終日のみ～18:00 木曜休廊

ギャラリートーク：2016年5月27日（金）18:30～19:00

作品解説＝加山智章（エディション・ワークス代表）

### 有限会社エディション・ワークス 版画工房

1984年、文化庁芸術家在外研修員としてタマリンド、ニューヨークでの研修を終えた瀬越義満氏により東京・渋谷区に設立された。翌年には現在の代表者、加山智章氏が参加。その後、加山氏も文化庁芸術家在外研修員としてローマにて研修。リトグラフから、銅版画、木版画、シルクスクリーン、デジタルプリントと版種を広げながら活動内容を拡充してきた。画廊や出版社、作家自身からの発注に応じて版画を制作しつつ、独自の企画出版も手がけている。現在は東京・調布市に所在。2015年、GALLERY SPEAK FORにて「Prints & Originals」展を開催。

<http://www.editionworks.jp/>

展示予定作家：青木野枝、赤塚祐二、金田実生、辰野登恵子、津上みゆき（五十音順）

## 【資料画像】



©津上みゆき「View from 13 thoughts, October」 / 水性木版・リトグラフ

## 【会場・問い合わせ先】

### GALLERY SPEAK FOR

150-0033 東京都渋谷区猿楽町28-2 SPEAK FOR 2F T.03-5459-6385 F.03-5459-6386

開廊時間：11AM-7PM 最終日のみ6PMまで

休廊：毎週木曜日・年末年始

<http://www.galleriespeakfor.com/>

---

GALLERY SPEAK FOR

SPEAK FOR 2F, 28-2 Sarugaku-cho, Shibuya-ku, Tokyo 150-0033 JAPAN <http://www.galleriespeakfor.com/>